

# 市民記者が行く！広報サポーターレポート

## 超高齢社会になくってはならない 総合福祉センター



広報サポーター  
野田光成さん(今川町)

「市役所」といえば、どのような施設が皆さんお分かりのことと思います。しかし「総合福祉センター」といわれたら、どのような施設で、どんな活動をしているところか、ご存じの方は少ないのではないでしょうか。そこで、花ノ木町にある「総合福祉センターはなのき」①を



①

訪問してきましたので、皆さんに紹介したいと思います。

総合福祉センターは、市の福祉の拠点として平成8年5月に開館しました。1階には、全館を管理する「社会福祉協議会」の事務室と老人デイサービスセンターがあります。2階には高齢者生きがい活動センターと身体障害者福祉センター、3階には社会福祉センターと老人福祉センター、4階には母子福祉センター、5階には療育センターがあり、福祉の複合施設となっています。高齢者や障害者、そして全市民の皆さんが等しく地



②

域で安定した暮らしができるようにさまざまな活動を行ってまいります。

1階の老人デイサービスセンターでは、要介護認定を受けた方を中心に、送り迎えから健康チェック、入浴、レクリエーション②、食事と、「笑顔満点」をモットーに明るく心が通い合うサービスを実施してみえます。介護福祉士、看護師、ヘルパー2級の方などいろいろな職員の方が働いてみえ「見学やご相談などはいつでも気軽に超越してください」とのことでした。2階にはシルバー人材センター(高齢者生きがい活動センター)があり、市内在住で健康な方を対象に個人個人の能力を生かした、ふすまの張り替え③、刃物研ぎ、剪定作業、清掃作業(草刈り・草取り)などを実施してみえます。現在の会員数は1100余名で、女性の方も4割程度みえます。80代の方も多く、超高齢社会が急速に進む時代への対応として、高齢者が「福祉の



③



④



⑤

受け手から社会の担い手」へと、目標を定めて各種事業に取り組んでみえました。そして、3階の「老人福祉センター」では、60歳以上の方を対象にお風呂とカラオケ、囲碁や将棋の部屋④があり、体力づくりや教養の講座なども開催されていました。

この取材を通して、総合福祉センターは、超高齢社会にはなくてはならない施設であることを感じました。そして、私も凡人ではありますが、社会のお役に立てるのなら、個性を生かして貢献してみたいものだと思います。

この10月25日(日)には、総合福祉センターの一番の行事で、50余の団体の方が協力し、市長をはじめ3000人を超える方が盛り上げるといふ「にしお福祉まつり」⑤が開催されます。皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していただきます。



## 親子で楽しく 体力あそび

### 親子ふれあい体操

私たちは、アクティにしおで、毎週火曜日の午前10時から11時半ごろまで、親子で楽しく体力あそびをしています。

3歳までにいろいろな遊びを経験・体験することで、大きくなってからの体の使い方や、身のこなし方に違いが出てくるといわれています。そして、ママと一緒に行うことで、初めてのこともでも勇気を出してチャレンジすることができ、自信がついてやる気につながります。

しっかり体を動かした後は、落ち着いた雰囲気为本の読み聞かせをします。また、ママの体操の間もあり、日ごろの運動不足を解消することもできます。

このように盛りだくさんのメニューで子どもの成長を促し、運動が好きで上達の早い子になってもらえたらと思います。活動しています。入園前の子さんと保護者の方ならどなたでも参加できます。ぜひ、一度遊びに来て、体験してみてください。

問合先 親子ふれあい体操  
増尾 (☎57・5959) / 今川町)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当 (☎65・2159) へ。



ゆめ  
豊田 優芽ちゃん  
(一色町)

平成25年4月生まれ  
ころころかわる表情やしぐさに癒やされるよ。元気に大きくなあれ♡



だいや  
高須 大弥くん  
(桜町)

平成25年10月生まれ  
大きな声で元気に遊ぶ大弥が大好き♡ たくさん笑って過ごそう♪



りくと  
伊藤 稜玖斗くん  
(米津町)

平成26年4月生まれ  
いつも笑顔いっぱい  
の稜玖斗☆ 強く、たくましく育ててね!



よしき  
神谷 佳希くん  
(一色町)

平成25年10月生まれ  
食べることが大好きな佳くん♡お兄ちゃんと仲良く元気に育ててね。



そうし  
浅野 想士くん  
(住崎六丁目)

平成25年10月生まれ  
元気に育ってくれてありがとう。でも、イタズラはほどほどにね。



そうた  
長岩 蒼太くん  
(米津町)

平成26年4月生まれ  
ニコニコ笑顔がかわいい蒼ちゃん☆ 元気に成長して行ってね!



はるな  
岩瀬 春菜ちゃん・健人くん  
(巨海町)

平成26年4月生まれ  
ケンカもするけど、協力してイタズラもする仲良しなハル&ケン。これからも元気に大きくなってね。

キ  
ツ  
ズ  
ア  
ル  
バ  
ム

# 西尾市史ニユース 4

## 御触書から読み取る城下町の様相

西尾市史編さん担当 松井直樹

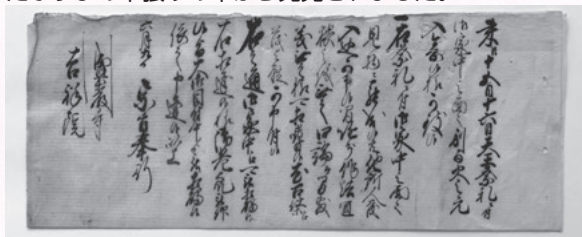
江戸時代の幕府や諸藩が、広く一般に伝達する文書を「御触書」とい、この写しを町奉行や宗旨奉行が村役人などに順達し、書き留めたものを「御触留」といいます。御触書は、幕府が農民に規範を示したものが多く見られ、同じ内容でも、宗旨奉行からのものは藩士宛で、町奉行からのものは、町人宛であったと文面から読み取れます。では西尾藩から出された天王祭礼（祇園祭）についての触れを見てみましょう。

【町奉行からの触れ】▼天王祭礼の奉納の練り物を引き回す際には、各町の全ての人が互いに譲り合い、少しの言い争いもしないように。各町の代表はよく考え、練り物が込み合わないように。このように申し渡したからには、言い争いを起こしたものは、問答無用で罰する。▼祭礼の時は、各町の全ての人が慎み深く行動し、よそからの人もいるので、作法がないように。▼町内の火の元については、祭礼の時は特に念を入れられるように。…このことを町内の全ての人に必ず申し付けるように。

【宗旨奉行からの触れ】▼来る15日・16日の天王祭礼では、藩士の面々は火の元に特に念を入れるように。▼この祭礼に、西尾藩関係者が見物に出掛ける際には、よそからの人もいるので、礼儀正しく振る舞い、言い争いなどもしないように。使用人にもしかと申し付けるように。…このように西尾藩一同に申し付けるように伝えるよう、重役の者がおっしゃっていた旨を大目付から申し付けられたので伝達する。

町人には町中を練り歩く際の規範を、藩士らには見物に出かける際の注意を触れ出したと読み取れます。規則を示す「御触れ」の中から、こうして城下町の姿や藩士のふる舞いなどを垣間見ることが出来ます。

宗旨奉行からの触れ。熊味町の個人宅から市に寄贈されたふすまの下張りの中から発見されました。



関岩瀬文庫 (☎56・2459)

# 月刊!! スポーツにしお Vol.07

## スポーツを通じて魅力あるまちづくり

西尾市には、国内最高レベルの実力を持つスポーツチームがあります。下羽角町にある会社を拠点とした女子バレーボールチーム「デンソーエアリービーズ」です。このチームは、20年ほど前から、毎年市内の小・中学校のバレーボール部を対象としてバレーボール教室の指導をしています。参加した子どもたちは、日本の最高峰で戦う一流の選手の指導を受け、バレーボールの技術と楽しさを十分に感じ取っています。

また、デンソーカップ家庭婦人バレーボール大会や、エアリービーズ杯小中学校女子バレー



バレーボール教室



チーム名のエアリービーズ (AIRYBEES) は「快活なみつばちたち」という意味で、コート場で躍動する選手たちの姿がミツパチに例えられています。蜂のように速く鋭い攻撃で日本バレー界の女王を目指します。

ボール大会を開催するなど、スポーツを通じて地域貢献活動も行っています。

チームは、V・プレミアリーグに在籍し、まもなく開幕する2015年度の優勝を目指し、練習に打ち込んでいます。夢と感動を与えるプレーを期待したいものです。10月24日(土)・25日(日)には、総合体育館でホームゲームが開催されます。エアリービーズを応援しながら、国内最高峰のバレーボールを観戦してはいかがでしょう。 ※チケット販売については、今号10ページをご覧ください。

関スポーツ課振興担当 (☎54・0002/総合体育館内)

## 西尾市のデータ

### ■人口



	9月1日現在	前月比
男性	85,868人	+21人
女性	84,459人	+80人
計	170,327人	+101人
世帯数	60,600世帯	+96世帯

### ■交通事故の状況



	人身事故 件数	死傷者	
		負傷者	死亡者
8月	61件	65人	1人
1月からの累計	477件	555人	5人

### ■消防の状況



	火災	救助	救急
8月	4件	1件	637件
1月からの累計	32件	26件	4,414件

## 今月の表紙

憲俊さん演出、南翔太さん特別出演、西尾市民の皆さんの出演で作られた舞台、市文化事業『桃太郎狂言記』が9月5日、文化会館で上演されました。息の合った踊り、ユーモアあふれる台詞(せりふ)回し、迫力ある殺陣(たて)で観客を魅了。紙吹雪と万雷の拍手の中、終演を迎えました。

## 編集雑記

取材に出掛ける時にはいつも「西尾市広報」と書かれた腕章をつけています。そのためか、よく市民の方に声を掛けていただきます。「広報見てるよ、がんばってね」という温かい励ましから「こうしたらもっと良くなる」というありがたいご指摘まで、内容はさまざまです。先日の取材でお会いした方は、この編集雑記を特に楽しみにしているとのこと。期待に応える文章が書けているかと心配になってしまいますが、とてもうれしい出来事でした。(き)

スクールスマイルショット

# School Smile Shot

### ●一色南部小学校

9月5日、親子ふれあい教室が行われました。稲益義宏氏の「弁当の日は未来へのおみやげ」と題した講演の後、親子で体験する10講座が催され、身近にある物を使った科学実験などを楽しみました。



### ●矢田小学校

9月10日、矢田小学校で1年生児童の親子給食が行われました。児童は、給食について話を聞いた後、保護者と一緒に給食を食べました。普段とちよつと違う給食を、みんな笑顔で味わっていました。



### ●幡豆中学校

快晴に恵まれた9月12日、恒例の体育大会が行われました。多くの保護者が見守る中、生徒たちは陸上競技に全力で挑み、応援合戦では、どのクラスも息の合った見事な演技を見せていました。



## 【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>  
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>

E-mail [nishio@city.nishio.lg.jp](mailto:nishio@city.nishio.lg.jp)

- 本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)  
〒445-8501 西尾市寄住町下田22
- 一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)  
〒444-0492 西尾市一色町一色伊那踰61
- 吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)  
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20
- 幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)  
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



バーコード対応の携帯電話などで読み取ると「モバイル@西尾市役所」が閲覧できます。